

平成 22 年度	事業概要・評価シート			事業番号	10		
事務事業名称	父・母と子の集い事業			担当部名	こども未来部		
				担当課名	子育て・子育て支援課		
事業の種別	<input type="checkbox"/> ハード	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト	<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 単年度	担当者(内線)	下村 105

1 事業の位置付け

総合計画	第5編第2章第1節	市長マニフェストの記載	<input type="checkbox"/> ある	<input checked="" type="checkbox"/> ない
実施計画事業名			個別計画等の名称	次世代育成支援後期行動計画
予算事業名	母子家庭等援護事業費	会計-款-項-目	一般会計	款 3 項 3 目 2
算主	主な予算内訳 使用料及び賃借料、需用費			

2 事業の概要

根拠法令等	母子及び寡婦福祉法（母子家庭及び寡婦自立促進計画） 上田市次世代育成支援後期行動計画（未来っ子ががやきプラン）		実施	始	H12	
			期間	終		
事業概要	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理				
		<input type="checkbox"/> 補助交付金(交付先: _____) <input type="checkbox"/> その他(_____)				
	目的 (何のために)	近年、社会情勢の変化により、ひとり親家庭は、年々増加傾向にあります。日常生活は、養育、家事等様々な悩みを抱えながら、日々多忙な生活を送り、親子の交流も希薄になっています。そのため、親子の交流とリフレッシュを目的に事業を実施しています。				
	対象 (誰・何を対象に)	上田市在住のひとり親世帯				
	内容 (手段・手法等)	例年、要望の多い東京ディズニーランドツアーを年1回企画し、市内のひとり親世帯に対し、郵送及び広報等により参加者の募集を行う。例年応募者多数となるため抽選により120名程度の参加者を決定。参加費として、大人6千円、中高生5千円、小幼児4千円、を徴収する。(3歳以下無料)バス借上げ料を市が負担する。 【参考：H22年行程】 ひとまちげんき・健康プラザうえだ(5:15)出発 上田菅平IC 浦安IC 東京ディズニーランド(9:00着)～ 自由行動・各自昼食～ 東京ディズニーランド(18:00発)～ バス内で夕食～浦安IC 上田菅平IC ひとまちげんき・健康プラザうえだ(21:30着)解散				
	必要性	ひとり親家庭は、子育てや家事と生計の維持をひとりで担わなければならないため、日常生活において様々な困難に直面し、ストレスを抱え、親子の交流計画も容易に実現できない現状である。そのため親子の交流や相互間の交流のための支援は必要と考え実施している。例年事業実施の要望が強く、年々事業に対するニーズも高まっている				
	事業の背景 (これまでの経緯等)	以前は上田市母子寡婦会の事業計画に基づき補助金を交付していた。社会情勢の変化により母子寡婦会の活動、維持が困難な状況となり、ニーズの高かった当事業を市単独事業として、平成12年から事業を実施している。				
	庁内分権の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁のみで実施		<input type="checkbox"/> 地域自治センターで実施（本庁決裁有）		
	<input type="checkbox"/> 地域自治センターで実施（センター内決裁のみ）		<input type="checkbox"/> その他(_____)			

3 事業費

(単位：千円)

	全体 事業費	H20年度 決算額	H21年度 決算額	H22年度 予算額	H23年度 計画
支出(直接経費) (A)	0	516	516	516	516
(内訳) 使用料及び賃借料		492	492	492	492
需用費		10	10	10	10
その他(随員職員日当)		14	14	14	14
収入	0	516	516	516	516
(内訳) 国県支出金					
地方債					
その他(使用料、負担金等)					
一般財源		516	516	516	516
概算人件費 (B)	0	422	422	392	392
(人員) 正規職員	-	0.06	0.06	0.05	0.05
嘱託職員	-	0.00	0.00	0.00	0.00
臨時職員	-	0.00	0.00	0.00	0.00
(内訳) 正規職員 (7,300千円 /人・年)	-	422	422	392	392
嘱託職員 (2,500千円 /人・年)	-	0	0	0	0
臨時職員 (1,300千円 /人・年)	-	0	0	0	0
事業コスト合計 (A+B)	0	938	938	908	908

4 事業の効果をjるための活動計画・実績

概要	事業実施に伴いニーズの確認、事業概要の周知。			
指標名	単位	H20年度目標	H21年度目標	H22年度目標
参加人数	人	参加者：120	参加者：120	参加者：120
指標名	単位	実績	実績	実績
参加人数	人	参加者：120	参加者：120	参加者：120

5 活動実績による事業の效果

平成20年度	参加希望者は目標の50世帯120人を上回る、190世帯475人の応募があり、参加者の満足度も高い。
平成21年度	参加希望者は目標の50世帯120人を上回る、220世帯566人の応募があり、参加者の満足度も高い。

6 現状の分析

必要性	事業の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 検討
	市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> 大きい	<input type="checkbox"/> 小さい	<input type="checkbox"/> 不明	<input type="checkbox"/> 調査未実施
	市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 薄れている	<input type="checkbox"/> 民間等に同種有り
公平性	受益者	<input type="checkbox"/> 全市民	<input type="checkbox"/> 多数の特定市民	<input checked="" type="checkbox"/> 少数の特定市民	<input type="checkbox"/> 地域性有り
	受益者負担	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 公平	<input type="checkbox"/> 検討
有効性	目的の達成状況	<input type="checkbox"/> 計画以上に達成	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり達成	<input type="checkbox"/> 一部達成	<input type="checkbox"/> 未達成
	受益者満足度	<input checked="" type="checkbox"/> 高い	<input type="checkbox"/> 低い	<input type="checkbox"/> 不明	<input type="checkbox"/> 未調査
効率性	他自治体等との比較	<input type="checkbox"/> 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 同程度	<input type="checkbox"/> 低い	<input type="checkbox"/> 未調査

7 その他

市における類似事業(担当課)	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当
事業を廃止したときの影響	参加希望の世帯は年々増加しており、事業存続の要望等影響は大きいと思われる。
課題と今後の方向性	近年の経済状況からして、ひとり親に限らず生活困窮世帯は増加しているため、公平性の観点から対象者の拡大等、制度の見直しを含め検討が必要と思われる。
特記事項 (留意事項等)	市民全体に、事業の意義、必要性の周知が必要である。

8 第1次評価(担当課による自己評価：今後の方向性)

<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 非常勤職員化	<input type="checkbox"/> 市民協働の推進	<input type="checkbox"/> 歳入確保
<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 業務委託化	<input type="checkbox"/> 事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し
<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 指定管理者化	<input type="checkbox"/> 期限の設定	<input type="checkbox"/> 施設・設備の改善
<input type="checkbox"/> 休止・廃止	<input type="checkbox"/> 委託・指定管理見直し	<input type="checkbox"/> 事業の効率化	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 他事業と統合	<input type="checkbox"/> 民間企業・NPO等主体	<input type="checkbox"/> 地域内分権推進	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 移管・譲渡	<input type="checkbox"/> 市民(自治会等)主体	<input type="checkbox"/> 庁内分権推進	<input type="checkbox"/>
第1次評価の概要	事業開始から11年目であるが、年々参加希望者は増加しており、参加者の満足度も高いため、今後も事業は実施していくが、子育て世代のニーズを充分把握し事業に取り組む。		

9 第2次評価(行政改革推進室：今後の方向性)

<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 非常勤職員化	<input type="checkbox"/> 市民協働の推進	<input type="checkbox"/> 歳入確保
<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 業務委託化	<input checked="" type="checkbox"/> 事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し
<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 指定管理者化	<input type="checkbox"/> 期限の設定	<input type="checkbox"/> 施設・設備の改善
<input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止	<input type="checkbox"/> 委託・指定管理見直し	<input type="checkbox"/> 事業の効率化	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 他事業と統合	<input type="checkbox"/> 民間企業・NPO等主体	<input type="checkbox"/> 地域内分権推進	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 移管・譲渡	<input type="checkbox"/> 市民(自治会等)主体	<input type="checkbox"/> 庁内分権推進	<input type="checkbox"/>
仕分けの視点	目的達成のための手段及び効果の検討		
実施目標年度	平成 24 年度	方向性	事業内容の見直しを検討
第2次評価の概要	<p>父子・母子家庭に対する親子交流とリフレッシュを目的とした事業の必要性は高いが、親子の交流等の目的を図るための手法として、年に1回のディズニーランドツアーが最適であるか再検討する必要がある。</p> <p>参加希望が募集人員の4倍を超える事業であることは、反面、多くの希望者が参加できない実態があるということであり、行政サービスとしての公平性に疑問もある。事業そのものの効果とともに、対象者全員を対象とするのではなく、一定の年齢を対象とするなどの見直しも検討すべきである。</p> <p>また、事業は、市が直営で実施しているが、業務委託や補助金の手法も考えられることから、多くの対象者へ効果の上がる手法を検討すべきである。</p>		